

LOW スタイルハンドル	適応車種	商品NO.
	GB350 (23) GB350S (23)	95365(マットブラック) 95366(クロムメッキ)




■ご使用前に必ずご確認ください■




※本商品のご使用前に最終項に記載の URL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
---	-------------------------	---	---------------------	--	---------------------

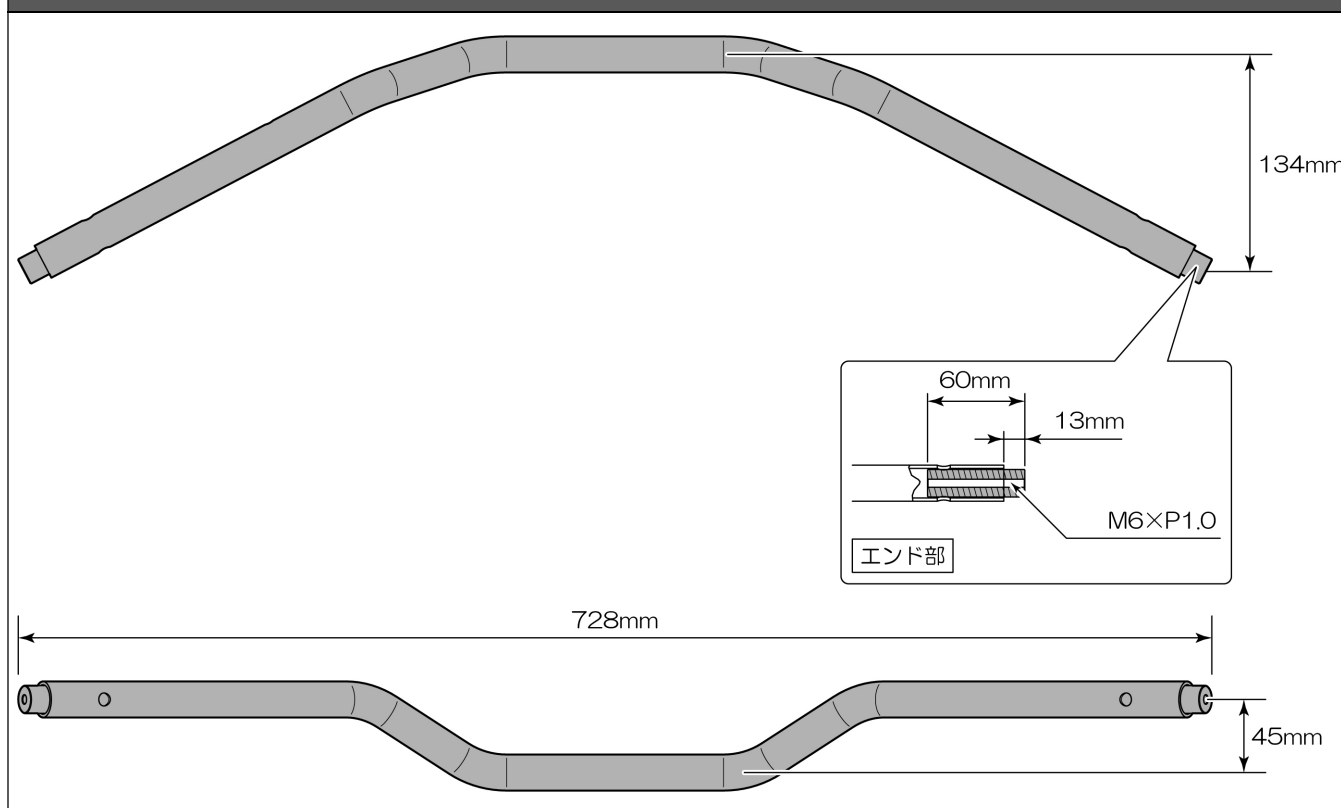
 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">本商品は車種専用です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。本商品に曲げ・切削・溶接などの加工を行なわないでください。商品や車両側の破損だけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。
 実施	<ul style="list-style-type: none">本商品を取り付ける際に使用する純正部品および車両の各部に欠損・損傷がみられた場合は、その部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用になれますと、重大な事故につながる恐れがあります。認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、不具合が発生する場合があります。本商品の取り付け後は、車両に接触したり、スロットルの戻り具合、ブレーキ性能など運転操作時に支障がないか、必ず確認してください。またハンドリングが変化するため、操作になれるまでは、十分に慣らし運転を行なってください。走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。

 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
 実施	<ul style="list-style-type: none">商品取り扱い時に商品の端面や商品に突起やバリなどがあり予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は必ず保護手袋を着用しケガには十分に注意して作業を行なってください。またエッジや突起部がある場合は、ヤスリなどを使用して適切な処理を行ない、取り除いてください。本商品を開梱の際は、構成部品や外観の不具合、異常がないことを必ず確認ください。万一気づきの点がございましたら、ご使用前にお買い求めの販売店へ速やかにご相談ください。本商品を取り付ける前に、本書とメーカー発行のサービスマニュアルをよく読み、理解したうえで作業を行なってください。作業は周囲の安全を確保し、安全な場所で車両を安定させたくらうで行なってください。取り付けは各作業に適した工具をご使用ください。不適切な工具を使用すると部品の破損やケガをする可能性があります。ボルトやナット類の締め付けにはトルクレンチを使用して、所定トルクまたは車両メーカー発行のサービスマニュアルで指示されたトルクで確実に締め付けてください。取り付け後に約 100km 走行しましたら各部を必ず点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に必ず同様の作業を行なってください。
 その他	<ul style="list-style-type: none">本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は、一切お受けできません。また商品保証は、本商品のみ対象となります。本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。製造上、裏面や取り付け部周辺には表面仕上げにムラが生じてしまいます。塗装やキズ、歪みなど程度の差はございますが、仕上り品質は、お手元の商品程度となります。本商品はスチール製塗装またはクロームメッキ商品になります。ご使用環境や経年変化、使用損耗、メンテナンス状況により素材劣化（サビ含む）が早期から進行する場合がございます。またキズやサビなどが発生している場合は、適切な補修を行なってください。補修せずに使用すると素材劣化が促進され、本商品の破損だけでなく、車両へのダメージの原因となります。これらの要因により発生した素材劣化や不具合、事故損害につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。クロームメッキ商品の両端には、製造上ついでしまう治具の跡やクロームメッキの膜厚が薄い部分があります。またハフ目が残っていたり液だれが付着している可能性があります。本製品の両端は M6 タップ加工を施しております。ネジ山部は表面処理がかかりにくいいため、防錆材の油を塗布しています。本商品は純正状態をベースに設計しております。純正以外の部品に交換されている場合に装着できない場合がございます。転倒履歴がある車両には取り付けできない場合がございます。本商品を取り付けた場合に車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。本商品の表面処理は塗装仕上げになります。ブレーキマスターやクラッチホルダー、ハンドルクランプなどを取り付ける際は商品自体にキズが付く可能性があるため、十分注意して作業を行なってください。本商品の取り付け時に外した純正部品は紛失しないように十分にご注意してください。純正のバーエンド以外を装着する場合は、車両の全幅寸法の記載変更が必要になる場合があります。本商品は予告無しに価格や仕様の変更をすることがございます。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

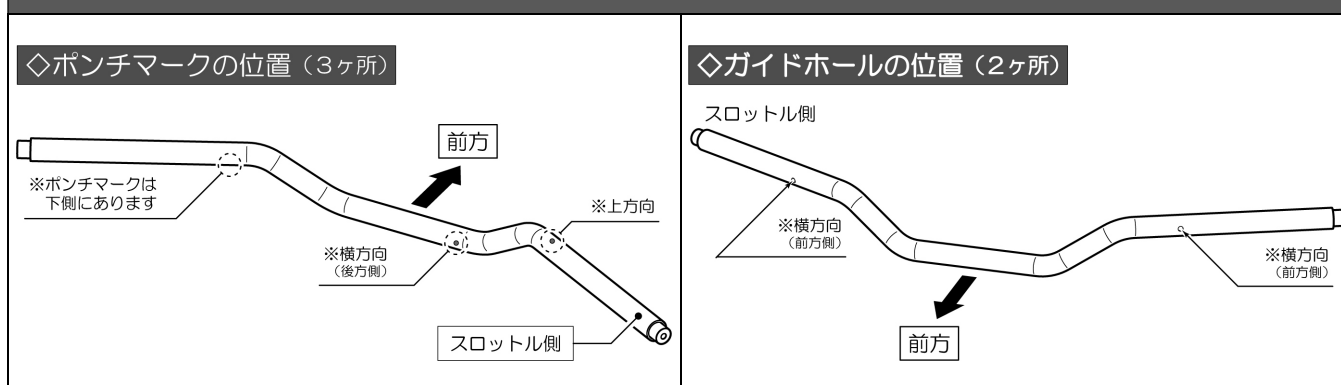
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	備考
①	ハンドル		1	全長 705mm×高さ 45mm×奥行 125m

ハンドル寸法図



ハンドルの取付位置を決めるポンチマークとガイドホール場所



取付方法

【作業前の注意事項】

- 本書はGB350（23）の車両をベースにご説明しております。車両年式の違いにより、異なる取り付け方法になる場合がございます。
- 純正部品の取り外し、取り付けについては各メーカー発行のサービスマニュアルを参照して正しく行ってください。
- 作業を始める前に周囲の安全を確保し、車両を固定させて、転倒や怪我等十分に注意して作業を行ってください。

O1. 純正ハンドルの取り外し

- 以下文章中の「太文字で記載のボルト類」は取り外し手順に注意して外してください。
- 図1を参考に、左右の純正バーエンドと純正ミラーを取り外します。
- ブレーキスイッチの端子を抜き、**純正フランジ付ボルト (M6×22/2本)**を外し、ブレーキマスターを取り外します。
- 右側コントロールスイッチBOXを固定している**純正ボルト (M6×16/2本)**を外します。
- 純正ボルト (M6×25/2本)**を外し、左側コントロールスイッチBOXを取り外します。
- 左側グリップを取り外します。
- クラッチスイッチの端子を抜き、クラッチホルダーを固定している**純正フランジ付ボルト (M6×25/2本)**を緩めます。
- 左クランクケースカバー側に付いているケーブルステーを外し、クラッチホルダーからクラッチケーブルを取り外します。
- 図2を参考に、ボルトカバー(4個)と**純正キャップボルト (M8×32/4本)**を外し、ハンドルクランプアップパーホルダーを外します。
- 純正ハンドルから右側コントロールスイッチBOXとスロットルを取り外します。

図1

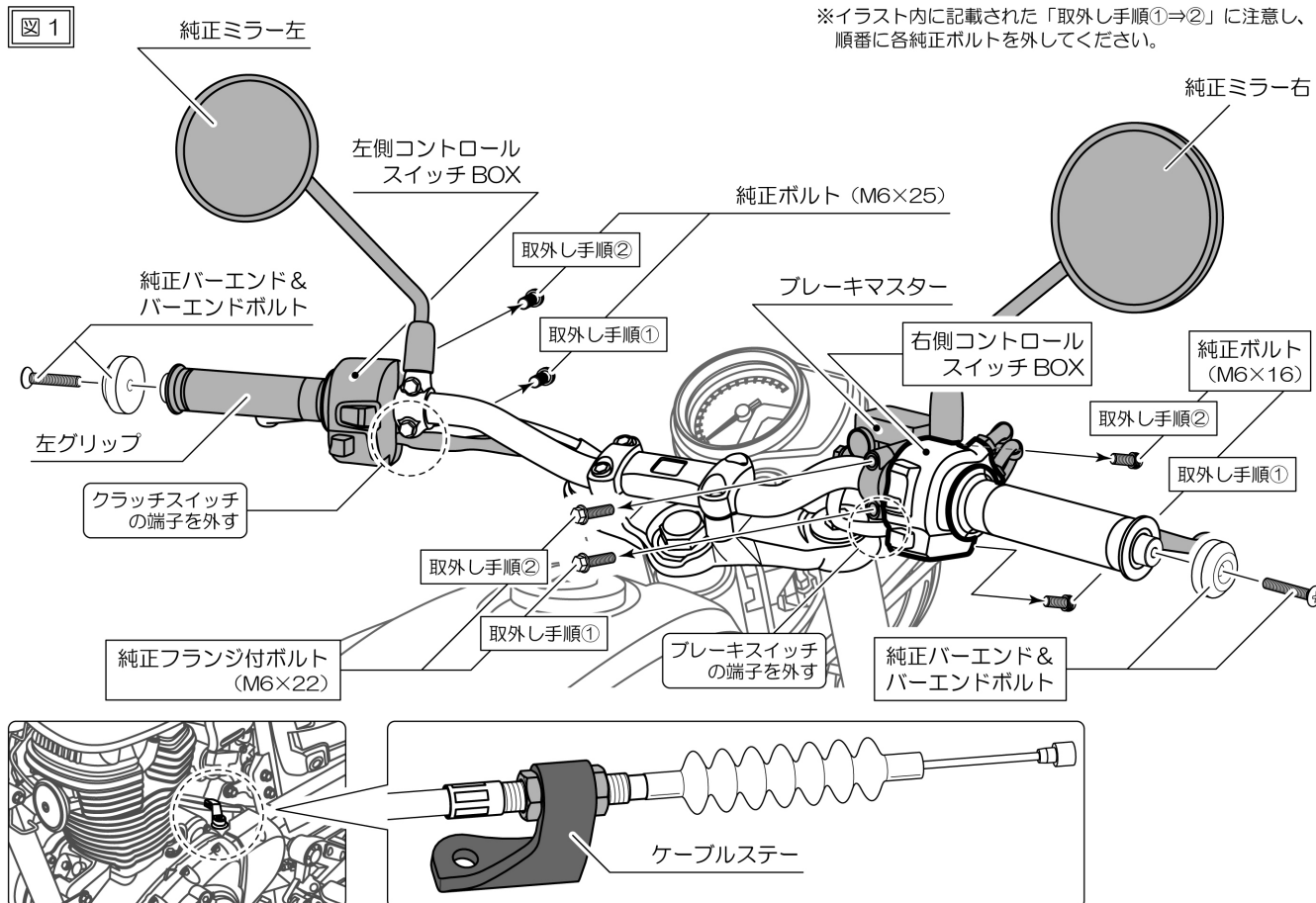
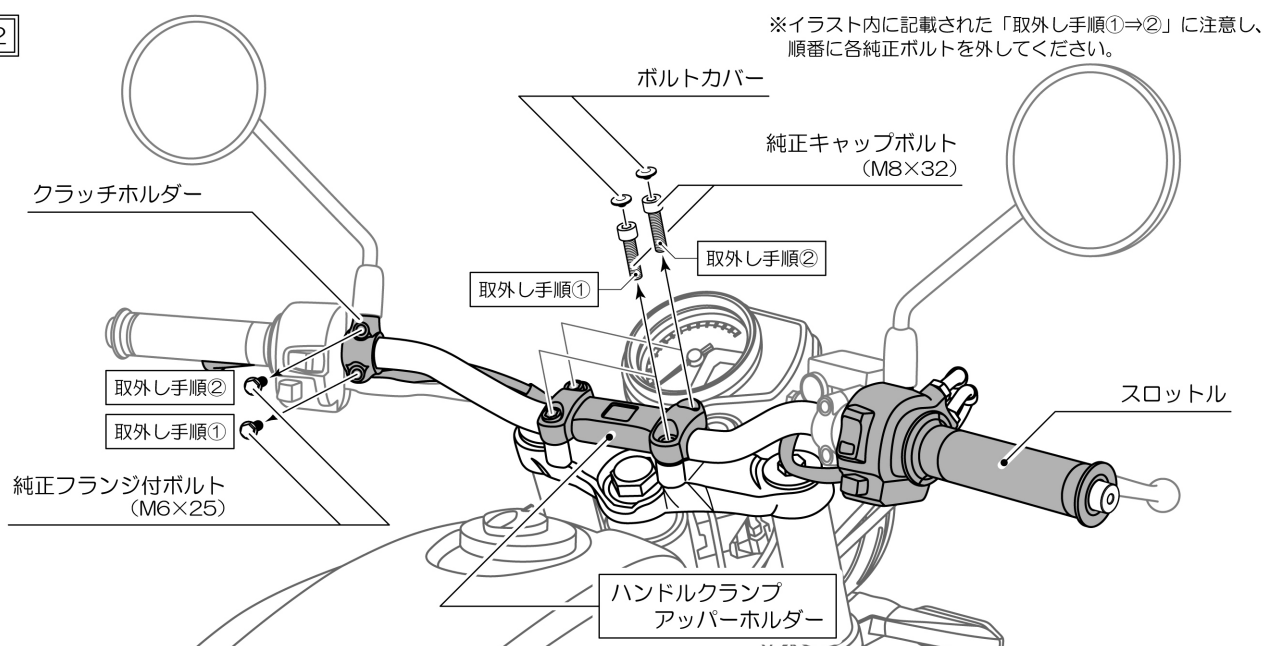


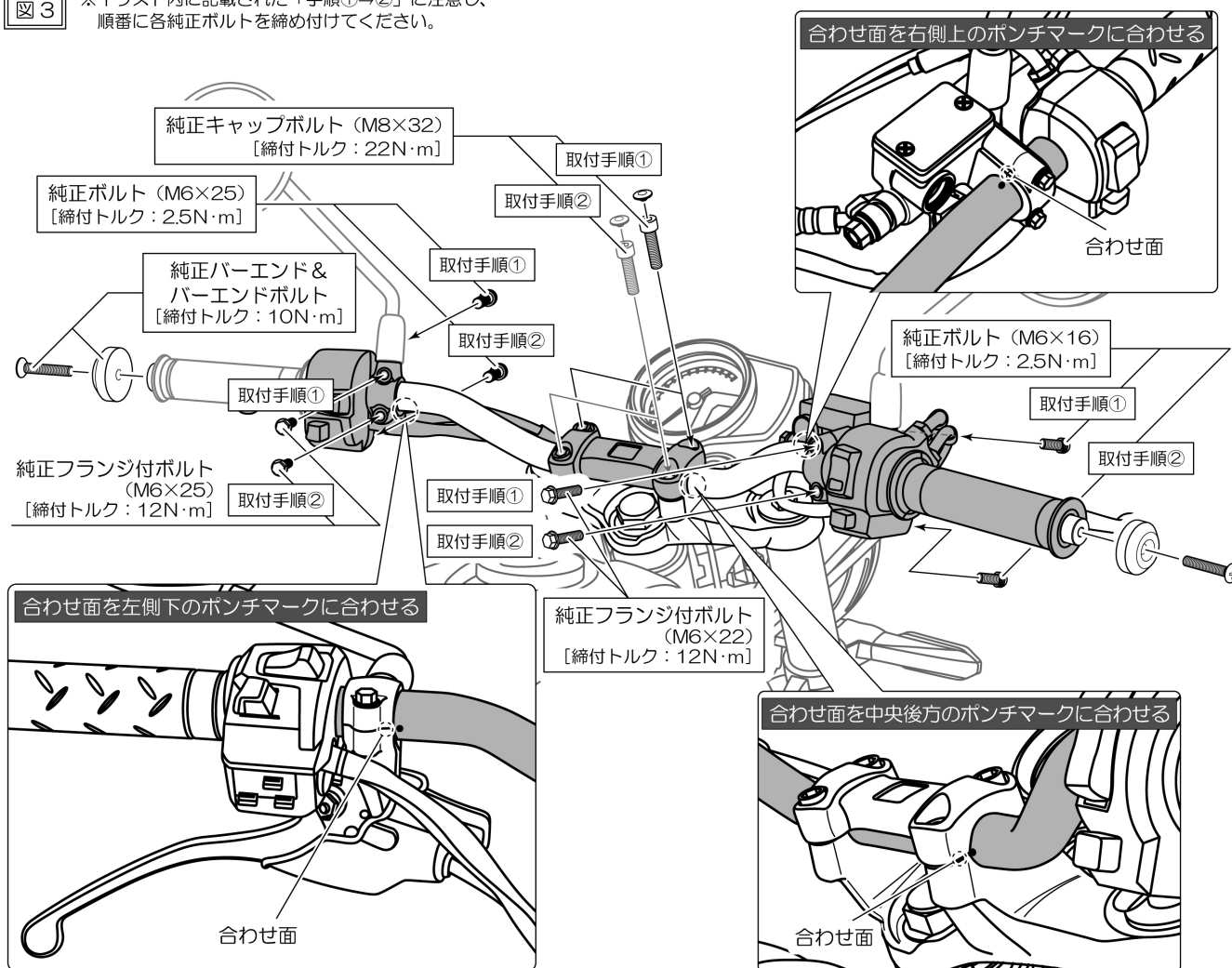
図2



02. ハンドルの取り付け

- 以下文章中の「太文字で記載のボルト類」は取り付け手順に注意して締め付けてください。
- 図3を参考に、①ハンドル右側のガイドホールに合わせて、右側コントロールスイッチBOXとスロットルを取り付け、**純正ボルト (M6×16/2本)** を使用し、所定トルクで締め付けます。
- ①ハンドルにクラッチホルダーを動かせる状態で仮組みします。
- ケーブルステーを元の位置に取り付け、クラッチケーブルをクラッチホルダーに取り付けます。
- ①ハンドルをハンドルクランプアッパーホルダーと**純正キャップボルト (M8×32/4本)** を使用し、中央ポンチマークの目印に合わせて、所定トルクで車両に締め付けます。
- クラッチホルダーを①ハンドルの左側ポンチマークに合わせ、**純正フランジ付ボルト (M6×25/2本)** を使用し、所定トルクで締め付けます。
- ブレーキマスターを①ハンドルの右側ポンチマークに合わせ、**純正フランジ付ボルト (M6×22/2本)** を使用し、所定トルクで締め付けます。
- ①ハンドル左側のガイドホールに合わせて、左側コントロールスイッチBOXを取り付け、**純正ボルト (M6×25/2本)** を使用し、所定トルクで締め付けます。
- ①ハンドルの左グリップ取付位置にグリップボンドを塗布し、左グリップを取り付けます。
- 純正バーエンドを取り付け、ブレーキスイッチとクラッチスイッチに、手順O1で外した端子を接続します。
- 純正のサービスマニュアルを参照し、クラッチケーブルとスロットルケーブルを調整します。

図3 ※イラスト内に記載された「手順①⇒②」に注意し、順番に各純正ボルトを締め付けてください。



03. 点検作業

- ギアポジションをニュートラルにし、エンジンを始動してアイドリング状態にします。この状態でハンドルを左右にきって、接触する部分やアイドリング回転数が変化しないか、ケーブル類やスロットルなどの操作に影響が出ないか各部を点検してください。またクラッチの動作が適正か確認してください。異常が無ければ車両の固定を解除し作業は終了です。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

- 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
- 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

- 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

転載 本取扱説明書の内容の一部、
禁止 または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>